

【プロフィール】

- ・勤務 県北家畜保健衛生所
- ・役職 獣医技師
- ・氏名 松平 あかり（令和7年度採用）
- ・出身大学 北里大学（令和7年卒）

【担当している仕事】

令和7年4月より福島県農林水産部の獣医師として勤務しており、現在は主に鶏の疾病と蜜蜂の疾病に関わる業務を担当しています。鶏に関しては、養鶏場を訪問して鳥インフルエンザモニタリングのための採血や、衛生管理状況の確認・指導を行うなど、発生予防に重点を置いた業務に取り組んでいます。また蜜蜂に関しては、管内の養蜂家を巡回しながら腐蛆病の検査を行い、病気のまん延を防止しています。他にも、牛と豚の採血や各種疾病のELISA検査なども行っています。

【福島県農林水産部の獣医師として働くにあたっての抱負】

まだまだ知識も経験も浅いですが、日々の業務を通じて、現場対応、検査手技、デスクワークなど様々なことを学びながら、家畜と生産者の両方を守るために自分にできることを一つずつ積み重ねていきたいです。将来的には、発生予防から発生時の防疫対応まで一貫して担える力を身につけたいです。また福島県では、原発事故の影響は今も続いています。畜産物の放射性物質の検査など、放射線に関わる安全管理の仕事もとても大切だと感じています。まだ経験はありませんが、今後そのような分野にも関わりながら、県民の健康や安心に貢献できる獣医師を目指していきたいです。

【獣医学生へのメッセージ】

今このメッセージを読んでもらっている獣医学生の皆さんの中には、卒業後の進路について悩んでいる方も多いのではないのでしょうか。私自身も、将来どんな獣医師になりたいかと悩みながら学生生活を送りました。そんな中で、より多くの家畜の健康を守るには、疾病予防や飼育環境の改善が大切ではないかと考え、公務員獣医師という道を選びました。そして、福島県の学生研修に参加したことを機に、福島県の家畜のために働きたいという思いが強くなり、就職を決めました。今は周囲の方々に支えていただきながら、毎日少しずつ学びを重ねています。進路を考えるうえで、実際にいろいろな現場に足を運んで、自分に合った働き方や環境を見つけてみてください。皆さんの進路が、納得のいくものになることを願っています。いつかどこかで、一緒に働ける日が来たら嬉しいです。

